

中期経営計画（平成26年度～平成30年度）概要版

<Ⅰ. 現状と課題>

- (1) 搬入量減少
 - (2) 計画通り進まない土地分譲
 - (3) 廃棄物処分に偏った収益構造
 - (4) 急激にすすむ世代交代
- } 売上高減少
→ 断絶する技術

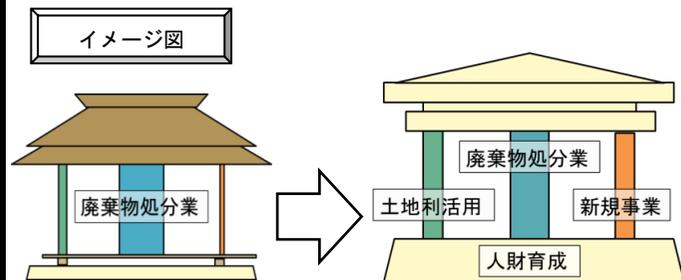
<Ⅱ. 見直しの視点>

【収益構造（三本柱）の強化発展】

- (1) 廃棄物処分量（高上事業）
 - ・長期安定的な処分場の確保
 - ・目標搬入量の確保
- (2) 土地利活用
 - ・北九州市と連携を図る
 - ・ひびきコンテナターミナル後背地の特性を活かす
- (3) 新規事業の創造
 - ・新たな収益源の創造

【組織と人材育成】

- ・人的資源の有効活用
- ・技術継承を含む人づくり



<Ⅲ. 当社が目指す未来ビジョン>

- (1) 廃棄物処分量
 - ・長期安定的な処分場の確保
 - ・環境に配慮した安全・安心な処分場の運営
- (2) 地域との連携
 - ・地域に理解され信頼される処分場
 - ・環境保全のための緑化事業
- (3) 土地利活用の推進
 - ・自社利用等を含む土地の有効活用
 - ・雇用創出に繋がる地域活性化
- (4) 新規事業の創造
 - ・廃棄物処分量以外の新しい事業展開
- (5) 組織と人づくり
 - ・マネジメント能力の向上と意識改革
 - ・“H I T O”の育成、発展

ひびき灘開発は H I T O とともに成長します

- H** ealth 健康 社員も会社も健康が一番です
 - I** S O 14001 環境 持続可能な社会づくりに貢献します
 - T** echnology 技術 技術を継承し革新を行っていきます
 - O** peration 運営 安全・安心な運営を行っていきます
- H I T O** ひと 人が財(たから)の会社です

<Ⅳ. 中期経営計画>

- (1) 廃棄物処分量事業
 - ・高上事業により長期安定的な処分場を確保
 - ・事業採算性を考慮し目標搬入量を年間23万トンに設定
- (2) 地域との連携
 - ・処分場見学会を開催し開かれた処分場を目指す
 - ・自主イベント「ひびきエコフェスタ」の継続開催
 - ・計画的な植樹による周辺地域の環境整備
- (3) 土地利活用の推進
 - ・北九州市新成長戦略の政策実現支援
 - ・加工組立型の企業誘致
 - ・顧客ニーズに対応した賃貸事業拡大
- (4) 新規事業の創造
 - ・当社所有の埠頭用地を活用した倉庫等建設の検討
 - ・技術ノウハウを活かしたコンサルティングを提案
 - ・他企業とのコラボにより新分野へ挑戦
- (5) 組織と人づくり
 - ・社員の経営参画と意思決定の場を新たに設置
 - ・人材育成プログラム策定し社員のスキルアップを図る
 - ・新規採用を前倒しし世代交代と技術継承を行う
 - ・選択と集中により経営資源の有効活用を図る
- (6) 事業収支 (H21～H25は実績値、H26～H30は計画値)

